



区のマーク

# みなみ

保健福祉センターだよりは月1回、15日号に掲載



人口 271,610人 (-56)  
男125,629人 女145,981人



世帯数 136,855世帯 (+15)  
令和7年3月1日現在推計(前月比)



坂口 瑞来(さかぐちみずき)さん(10歳)作  
※年齢は応募時のものです



応募方法は区ホームページを見てね。

すてきな似顔絵  
ありがとうございます!



区の広報担当キャラクター  
「ため蔵」くん

区役所代表電話  
☎561-2131

区ホームページ

福岡市南区



〒815-8501

南区塩原三丁目25-1

窓口受付時間:

午前8時45分～午後5時15分  
(土日・祝休日・年末年始を除く)

開 = 日時、開催日、期間 所 = 場所 問 = 問い合わせ ☎ = 電話 F = ファクス 対 = 対象 定 = 定員 料 = 料金、費用 持 = 持参 申 = 申し込み 電 = メール



## みんなでつろう 花いっぱいのもち・福岡

市は、花づくりを通じて、人のつながりを深めて心を豊かにし、まちの魅力や価値を高めるために、花によるまちづくり「一人一花運動」に取り組んでいます。

### パートナー花壇に登録しませんか

区は、「パートナー花壇」に登録する個人宅や学校、店舗、企業などを募集しています。通りに面しているなど多くの人が見ることのできる場所にある花壇が対象で、誰でも申請できます。現在、区内では70以上の個人・団体が登録しています。



### 登録特典

パートナー花壇に登録すると、次の特典が受けられます。

▷対象店舗で花苗・園芸用品を購入する際の割引

▷オリジナルプレートの配布

▷育てた花の写真や花壇を一人一花のホームページ(「福岡市南区一人一花」で検索)などで紹介

▷一人一花運動に関する「お役立ち情報」をメールで配信



スマホはこちらから

### 一人一花運動に取り組んでみませんか

来年3月22日(日)～26日(木)に、花をテーマとした国際イベント「フクオカフラワーショー」が開催されます。今年3月には、そのプレイベントが開催され、市内で一人一花運動が広がっています。皆さんもパートナー花壇への登録などを通して、一緒に盛り上げていきましょう。



区企画振興課 ☎559-5016 F559-5014

### 区内のパートナー花壇登録者の声

#### ●えんぜる認定こども園(三宅二丁目)

子どもたちや保護者の皆さん、地域の皆さんに喜んでもらいたいと思い、花を植えています。



子どもたちも水やりなどを手伝ってくれて、花が咲くのを楽しみにしています。花を見ながら会話が生まれ、コミュニケーションの場づくりにもつながっています。今後も地域の一員として、一人一花運動を推進していきたいです。

#### ●個人宅(警弥郷一丁目)

もともと趣味で花を植えていました。パートナー花壇に登録して、このプレートを立てると、自分が花を



四季折々の花を植えています。育てることが、まちの力になっているように感じられてうれしいです。今後も自分のペースで、彩りのあるまちづくりに参加していきたいと思っています。

### 5/3(土・祝) 博多どんたく 4(日・祝) 南区演舞台



西鉄大橋駅西口広場に設置されたステージで、2日間にわたって地域のサークルなど



昨年の演舞台

40を超える個人・団体が、演奏や歌、ダンスなどを披露します。

5月3日(土・祝)は、福岡南民舞協会による祝舞や南消防団伝統技術会のまとい・太鼓の演技で南区演舞台が始まります。4日(日・祝)のフィナーレでは、誰でも参加できる「総踊り」を開催します。ぜひご来場ください。

開▷3日=午前10時30分～午後5時▷4日=午前11時～午後5時 ※プログラムの時間は前後する場合があります。区企画振興課 ☎559-5064 F559-5014

出演する団体やプログラムなどの詳細は、区ホームページ(「南区どんたく」で検索)をご確認ください。



スマホはこちらから

### 65歳から始めるシニアの健活部 ～フレイルを予防しよう～

参加募集

加齢などで心身の活力が低下し、要介護になりやすい状態である「フレイル」の予防について学びませんか。



開6月2日(月)、9日(月)、16日(月)、30日(月)(全4回) 午後1時30分～3時30分 中村病院(老司三丁目) 区地域保健福祉課 ☎559-5133 F559-5135 医師から運動制限を受けていない65歳以上の人で、全回参加でき、介護保険サービスを利用していない人 抽選25人程度 無料 5月9日(金)までに、電話またはファクス(本紙14面の応募事項を記載)、区ホームページ(「福岡市南区フレイル予防」で検索)で申し込み



スマホはこちらから

### アニサキス食中毒が多数発生しています

お知らせ

アニサキスが寄生した魚介類を生で食べると、激しい腹痛や嘔吐(おうと)を引き起こすことがあります。アニサキスは、長さ2～3cm、幅は0.5～1mmくらいで、白色の少し太い糸のように見えます。



生で魚介類を食べるときは、次のことに注意しましょう。

▷新鮮な魚を選び、速やかに内臓を取り除く。

▷目視で確認して、アニサキスを除去する。

▷「生食用(刺身用)」の表示がないものは生で食べない。

区南衛生課 ☎559-5162 F559-5159

### 南消防少年団員を募集しています

お知らせ

南消防少年団

は、防災に関する知識や技術、責任感や協調性を身に付けるために活動しています=写真。消火訓練や施設見学、消防出初(でぞめ)式等の行事参加などを行っています。入団費用など詳細は、下記問い合わせ先へお問い合わせください。



区南消防署予防課 ☎541-0219 F552-8148 区内の小学校に通う4～6年生(性別は問いません)

### 地域をみんなで守るための 避難所運営ワークショップ

区は、地域住民によって避難所運営が円滑にできるように「避難所運営ワークショップ」を実施し、校区の特性に合った「避難所運営マニュアル」の作成やマニュアルに基づいた訓練の支援を行っています。



#### ●宮竹校区の取り組み

宮竹校区は、震度5強以上の地震発生を想定したマニュアルを作成しました。



昨年1月以降6

男女協や体育振興会、消防団など各種団体が意見を出し合いました

回にわたり行われた会議には、同校区自主防災組織をはじめ、公民館や消防団、地域住民が参加し、災害に対する備えの重要性や避難所の運営方法などについて話し合いました。

#### ●同校区自主防災組織会長の宮田潤さんの話

災害時は、地域住民が協力し合う「共助」が大切です。日頃からあいさつや世間話などをして、周りの人とコミュニケーションを取ることが非常時にも生かされます。2月に各家庭へ配布したマニュアルをきっかけに、家族などと防災について改めて考えてもらえればと思います。

区総務課 ☎559-5063 F561-2130

**ヘルスマイト養成教室**  
～私たちの健康は私たちの手で～ **参加募集**

食生活改善推進員（ヘルスマイト）は、地域の人が健康に過ごせるよう食や運動の大切さを広めるボランティアで、区内に90人以上います。養成教室では、栄養に関する基礎知識を身に付け、食生活の現状と問題点、運動や休養について学びます。  
 5月27日～7月29日の毎週火曜日（6月3日を除く全9回）。午前9時30分～正午（調理実習の日は午後1時まで）**区保健福祉センター講堂** 区健康課 ☎559-5116 ☎541-9914 区内に住んでいる人 先着30人 無料 筆記用具等 4月21日(月)午前9時以降に、電話またはファクスに本紙14面の応募事項を書いて同課へ



**暖かくなると蜂に注意が必要です** **お知らせ**

暖かくなると、スズメバチやアシナガバチなど蜂の活動が活発になります。  
 ▷蜂が飛来しても慌てず、刺激しないようにその場を離れてください。  
 ▷庭木の剪定（せんてい）などを行い、巣がないか定期的に確認してください。剪定中も蜂に注意しましょう。  
 ▷敷地内に巣を見つけたら、専門業者に依頼して早めに駆除してください（有料）。  
 ※区は、民有地にある蜂の巣などの駆除は行っていません。  
 区生活環境課 ☎559-5101 ☎561-5360

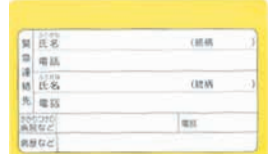
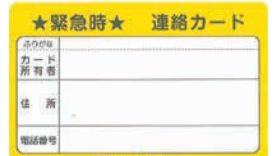
**公民館や公園等で狂犬病予防集注射を実施します** **お知らせ**

生後91日以上の犬は、飼い犬登録と年1回の狂犬病予防集注射が必要です。  
 区東部動物愛護管理センター ☎691-0131 ☎691-0132 ▷注射料金=3,200円▷登録料金=3,000円  
 集注射の日程等は、市ホームページ（「わんにゃんよかネット集注射」で検索）でご確認ください。  
 スマホはこちらから



**ご活用ください 緊急時連絡カード** **お知らせ**

区社会福祉協議会は、外出先での事故や急病などで本人が連絡先を伝えることができないときに役立つ「緊急時連絡カード」=写真=を配布しています。  
 区社会福祉協議会 ☎554-1039 ☎557-4068



裏面には緊急時の連絡先などを記入

**ボランティア活動を助成します 南区市民ふれあい奨励金** **お知らせ**

区内で新たに地域福祉活動やボランティア活動をするために必要な初期費用を助成しています。助成金額は1事業あたり上限20万円です。  
 区社会福祉協議会 ☎554-1039 ☎557-4068 区メンバーの3分の2以上が区内に住んでいて、地域福祉の振興に貢献する事業を行う団体 6月30日(月)午後5時まで。申し込みの際は、まず同会へお電話ください。



**献血にご協力ください** **お知らせ**

各校区に年1回、献血バスが巡回しています。お住まいの校区以外でも献血することができます。日時や会場は、南区版市政だよりの毎月15日号の「保健福祉センターだより」でお知らせします。



けんけつちゃん

**保健福祉センターだより**

**【問い合わせ・申込先】**

①集団健診・よかドック総合窓口 ☎0120-985-902 ☎0120-931-869 ②健康課健康づくり係 ☎559-5116 ③健康課母子保健係 ☎559-5119 ④健康課企画管理係 ☎559-5114 ②～④共通 ☎541-9914 ⑤地域保健福祉課 ☎559-5133 ☎559-5135 ⑥市保健所精神保健・難病対策課 ☎711-4377 ☎791-7354

**けんしんナビ**  
 健(検)診等の日程の確認や予約は、市ホームページ（「けんしんナビ」で検索）で。  
 けんしんナビはこちらから



けんしんナビはこちらから

種類	実施日			受=受付時間 施=実施時間	予約	対象者・料金・場所等 費用の記載がないものは無料、場所の記載のないものは区保健福祉センターで実施	問
	4月	5月	6月				
よかドック（特定健診）					要	40～74歳の市国民健康保険被保険者 500円 保険資格（市国保）を確認できる書類、受診券	
がん検診	21(月) 30(水)	14(水) 26(月)	6(金) 23(月)★	8:30～10:30	要	【胃がん】 40～69歳 600円 【大腸がん】 40歳以上 500円 【子宮頸がん】 20歳以上女性 400円 【乳がん】 40歳以上女性 40歳代1,300円、50歳以上1,000円 ※子宮頸がん、乳がん検診は2年度に1回受診可	①・問 ②
						【肺がん・結核】 40～64歳 500円、65歳以上無料。喫煙者など一定の条件に該当する50歳以上のハイリスクの人が対象の喀痰（かくたん）細胞診検査は別途700円	
骨粗しょう症検査					要	40歳以上 500円 ※骨粗しょう症で治療中または経過観察中の人を除く	
離乳食教室	第3金曜日			13:30～15:00	要	生後4～6カ月の赤ちゃんとその保護者	
離乳食相談	25(金)	9(金) 30(金)	11(水) 26(木)	10:00～14:45	要	離乳食についての個別相談	②
栄養相談	16(水) 22(火)	13(火) 20(火)	4(水) 24(火)	10:00～14:45	要	乳幼児や高齢者、生活習慣病予防などの食生活についての個別相談	
おやこで参加！運動教室	-	9(金)	-	10:00～11:30	要	生後4カ月～1歳半頃の乳幼児とその保護者	
マタニティスクール	22(火)	14(水) 27(火)	11(水) 26(木)	13:30～15:00	要	区内に住む妊婦 母子健康手帳 5月分は4月15日(火)午前10時から受付開始	③
献血	【5月】▷13日(火)9:30～12:30、13:30～15:30=サニー野間店▷15日(木)10:00～12:00、13:00～15:30=西鉄大橋駅西口広場 男性:17～69歳、女性:18～69歳（男女ともに体重50kg以上）※65歳以上は、60～64歳の間に献血経験がある人						④
育児相談会 (母子巡回健康相談)	【4月】▷16日(水)=花畑公民館 10:00～10:30▷17日(木)=日佐公民館 13:30～14:00 【5月】▷1日(木)=弥永西公民館 10:00～10:30▷12日(月)=長住公民館 10:00～11:00 ▷14日(水)=老司公民館 10:00～10:30▷16日(金)=区保健福祉センター 9:30～10:00 乳幼児と妊産婦 ※詳しくは、市ホームページ（「福岡市南区 育児相談会」で検索）でご確認ください。						⑤ スマホはこちらから
心の健康相談	23(水)	28(水)	25(水)	9:30～11:00	要	精神科医が対応	⑥
	-	8(木)	12(木)	13:30～15:30			

★子育て応援！無料託児 6月23日(月)の健(検)診は託児を無料で利用できます。健(検)診の予約後②へ申し込みを。生後6カ月～就学前の乳幼児 先着15人  
 ▶集団健診・よかドック総合窓口への予約(9:00～17:00)は、健(検)診の10日前(土・日曜・祝日を除く)までにしてください。予約なしの当日受診はできません。  
 ▶胃がん検診は前日午後9時以降は飲食できません。70歳以上の人はバリウムの誤嚥(ごえん)や、透視台からの転倒等のリスクがあるため医療機関で受診してください。  
 ▶よかドック・がん検診・骨粗しょう症検査は、70歳以上および市県民税非課税世帯等の人は料金が免除されます(証明書等が必要)。詳しくは②へお問い合わせください。